

# 防食ソリューション

鋼橋の長寿命化を目指して



株式会社 橋梁通信社

も北海道く九州・沖縄でそれぞれ異なっている。仮にどんなに優れた工法があつたとしても、1つの工法で日本列島すべての鋼橋の防食を適切に完了させることなど、それ自体が現実的でないのは当然のことだろう。

橋梁通信社は今回、防食にまつわる様々な課題を、その道の第一人者の方々に思いのたけを含めて、書籍という場を活用、自由に論じていただいた。あえて対立する意見も収載するように心がけたため、読者から本書が1つの方向性を導き出していない、執筆者それぞれの立場の違いから書籍全体としての統一性を欠き混乱を来している、とのお叱りを受けるかもしれない。しかし、何が正しく、何が間違っているかが不確かな今だからこそ、まずは多様な意見に耳を傾ける必要があるのではないだろうか。

寄稿していただいた技術者・識者には、ご自身が現時点で正しいと信じて疑わない事柄・技術、それは結果として後世に間違いだったと判明したとしても、恥ずかしくないと思えるものを記述してほしいと依頼、お引き受けいただいた。筆者はその数が24人に上ったことを、頼もしく感じている。執筆者の皆様には、年末年始も関係なく追いかけて回したことをお詫びするとともに、改めて心より感謝を申し上げます。

本書に記された執筆者の思い、編集者の思いが、1人でも多くの読者に届くことを切に願っている。

2018年2月22日 株式会社橋梁通信社 代表取締役社長 阿部 清司

## 目次

まえがき	1
目次	3
広告目次	6
凡例	8
プロローグ「鋼橋防食の歴史と現状」	9
鋼道路橋塗装―これまでの40年、そしてこれから	11
鋼橋を取り巻く現状	19
第1章 「防食設計・管理とは」	23
塗装性能を担保するためには―検証の重要性	24
鋼鉄道橋に関する適切な維持管理方法とは	36
鋼橋の塗替え塗装における法規制等と今日的課題	47
造船業界の有資格塗装検査員―検査の必要性	62

橋梁の戦略的予防保全に向けた  
ライフサイクルコストの最小化と長寿命化対策

NEFIS® CB-10007-V  
「循環式エコクリーンプラスト工法」

産業廃棄物を大幅に低減（従来工法の1/50）  
\* 厚労省通達「有害有害物を含有する塗料の調製やかき落とし作業における労働者の健康障害防止について」にも対応

勝島橋補修工事      「H23馬入橋塗装(その3)工事」      循環式プラスト装置

建装工業株式会社 代表取締役社長 高橋 修身  
本社：〒105-0003 東京都港区西新橋3丁目1番1号      支店：北海道、東北、関東、千葉、横浜、中部、関西  
電話：03-3433-2929      FAX:03-3433-3369      営業所：青森、福島、茨城、柏崎、福岡  
<http://www.kenso.co.jp/>

あとがき.....	322
技術トレンド.....	317
資 料.....	309
橋梁塗替え関連主要塗装企業 直近売上高ランキング.....	310
鉛がき落とし通知.....	311
既存塗膜の剥離作業に係る、鉛等有害物の含有状況の確認.....	315
耐候性鋼橋の考え方―当初と現在の相違点	三浦正純... 242
重防食塗装系上塗りの耐候性変遷と今後必要なこと	宮下 剛... 254
耐候性鋼材の橋梁への適用を考える	守屋 進... 272
反応性塗料の可能性	山下正人... 284
マグネタイト化技術の有用性	横山直樹... 297

防錆防食塗装の現状	宮寄 香... 72
救世主「一時しのぎではない部分塗替え」	安波博道... 84
第2章「施工、安衛面の視座」.....	95
作業員の健康障害防止のための「予防保全」	石川雅也... 96
橋梁塗膜くず無害化処理と再資源化のあるべき姿	太田洋文... 109
九州で開始した若手防食技術者育成の取り組み	原田文博... 123
塗装設計・施工技術のさらなる進化に向けて	山口雄一... 130
第3章「素地調整の大切さ」.....	139
プラスチック処理装置の国際標準化と未来	厚地一郎... 142
「手段」を選ぶことが「目的」ではない	池田龍哉... 156
現場から見たプラスチックの虚実	小寺健史... 169
現場でのプラスチック施工に関する工法と環境問題	佐古泰久... 179
循環式プラスチックの有効な活用による環境負荷の低減	山田博文... 190
第4章「塗料・材料の課題」.....	207
塗料―半製品が故の課題	大澤隆英... 209
水性重防食塗料の技術的課題と塗料メーカーの挑戦	末廣 明... 221
ユーザーズファーストの塗料開発	西森修次... 232

21世紀のやさしい  
環境づくりを目ざして!

株式会社 流機エンジニアリング

本社 〒108-0073 東京都港区三田 3-4-2  
いちご聖坂ビル  
TEL : 03-3452-7400 FAX : 03-3452-5370  
<http://www.ryuki.com>



橋梁の長寿命化に尽力します

(社)日本橋梁・鋼構造物塗装技術協会  
横浜型地域貢献企業認定

環境フィニッシュアップ 株式会社 サカクラ

本社 〒235-0021 横浜市磯子区岡村 7-35-16  
TEL : 045-753-5000 FAX : 045-753-5836  
東京支店・湘南鎌倉営業所

<http://www.sakakura-kk.co.jp>

